



ゆめ地創館「地下展示室」からお入り下さい

地層処分実規模試験施設へは、地下連絡通路から入館いただけます。歩行が不自由な方は職員がお手伝いいたします。

地層処分ってなんですか？

Q.
 1：人工バリアってなんですか？
 2：オーバーパックってなんですか？
 3：緩衝材ってなんですか？

A.
 答えは地層処分実規模試験施設にあります!!
 さあ、行って確かめてみよう！

「地層処分実規模試験施設」では、地層処分への理解を深めていただくため、人工バリア（オーバーパックと緩衝材）の実物や緩衝材定置試験設備（裏面左上写真参照）を用いた実証試験など、高レベル放射性廃棄物の処分に関連する技術の研究状況とその成果を展示しています。

利用案内

- 開館時間 午前9時から午後4時 入館無料
- 休館日 毎週月曜日（祝日の場合は水曜日）
- お問い合わせ TEL.01632-5-2095
 jitukibo-rwmc@rwmc.or.jp
 （ゆめ地創館）TEL.01632-5-2772

交通案内

- JR特急で札幌から約4時間、旭川から約2時間40分、稚内から約1時間 幌延駅下車、幌延駅からタクシーもしくは沿岸バス「深地層研究センター」下車すぐ
- 高速バス（沿岸バス・特急はほろ号）で札幌から約4時間50分 「深地層研究センター」下車すぐ
- マイカーで札幌から道央自動車道・国道40号線経由で約5時間、旭川から国道40号線経由で約3時間30分、稚内から国道40号線経由で約1時間



地層処分実規模試験施設

〒098-3224 北海道天塩郡幌延町北進432番地2
 幌延深地層研究センター内

地層処分実規模試験施設ウェブサイト
<http://www.rwmc.or.jp/institution/>

METIチャンネル
<http://www.youtube.com/user/metichannel>



地層処分
実規模試験施設

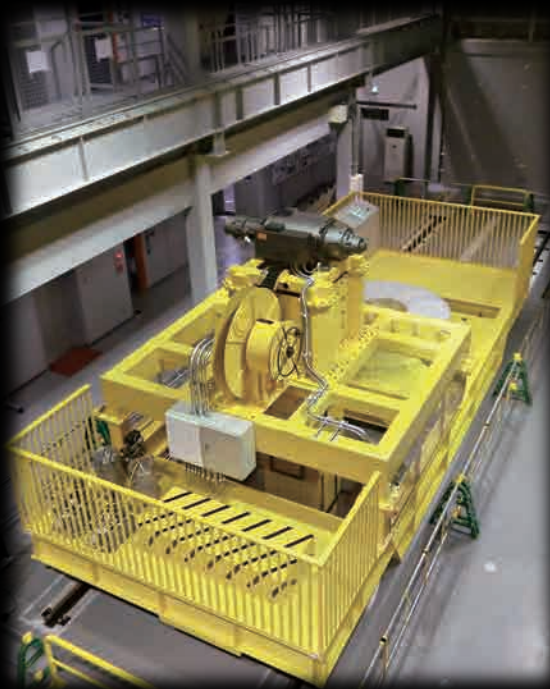


公益財団法人
 原子力環境整備促進・資金管理センター

実規模



説明員による解説

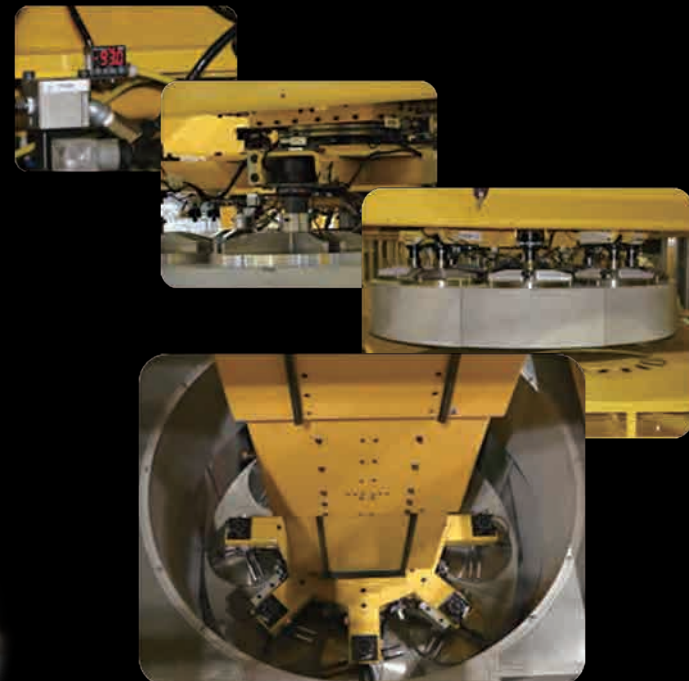


緩衝材ブロックを地下の模擬処分孔に定置する装置

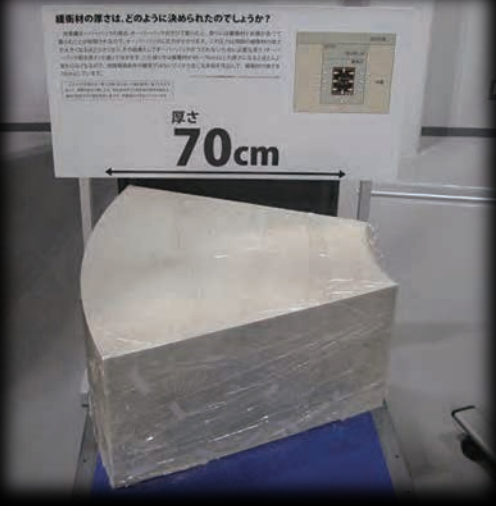


模型(1/10)による仕組みの理解

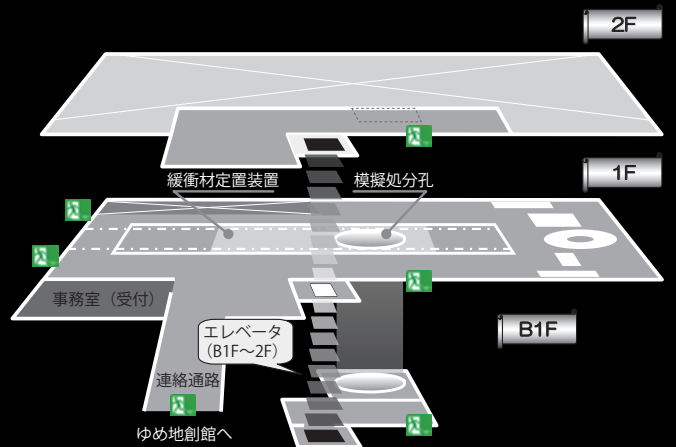
間近で見る試験



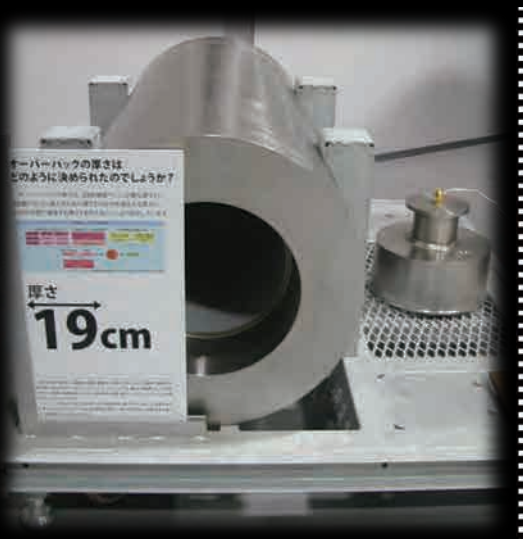
真空把持装置を使用した緩衝材ブロックの定置試験風景※



オーバーパックを保護する緩衝材ブロック (ベントナイト+ケイ砂、重さ300kg) ※



当館では、このパンフレットに掲載された写真の実物や製作時の映像を公開しています。但し、定置試験は不定期に実施されるため、詳しくはホームページをご確認下さい。
※ホームページでは動画もご覧頂けます。
⇒ <http://www.rwmc.or.jp/institution/>



高レベル放射性廃棄物を閉じ込めるオーバーパック (炭素鋼、重さ5t) ※

